

交際費等の損金算入に関する明細書

連 結 事 業 年 度	・ ・ ・ ・	法人名
----------------------------	------------------	-----

御 注 意

1 「2」欄には、連結親法人の期末の資本金の額又は出資金の額が、(1)1億円以下である場合には「四〇〇万円」に当期の月数を乗じてこれを12で除して計算した金額を記載し、(2)1億円超である場合には「0円」と記載します。

2 「5」欄には交際費等に該当するものを含む科目についてはすべて記載してください。

3 平成18年4月1日以後を開始する連結事業年度において租税特別措置法第68条の66第3項第2号の飲食等の費用について同号の規定を適用する場合には、租税特別措置法施行規則第21条の18の2に規定する書類を保存する必要がありますので御注意ください。

支出交際費等の額の合計額 (19の⑤)	1	円	損金算入限度額 (1)と(2)のうち少ない金額× $\frac{90}{100}$	3	円
定額控除限度額 (0円又は400万円)× $\frac{1}{12}$	2		損金不算入額 (1)-(3)	4	
法 人 名					計
科 目		①	②	③	④
交 際 費	5	円	円	円	円
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
支出額の合計額	17				円
交際費等の額から控除される費用の額の合計額	18				
差引交際費等の額 (17)-(18)	19				
個別帰属損金不算入額 (19の①)、(19の②)、 (19の③)又は(19の④) (4)× $\frac{1}{(19の⑤)}$	20				